



銀杏《愛校 自主自律》

まごころ・・・ 令和7年度宮内中学校生徒会スローガンに寄せて

5月1日(木) 令和7年度生徒会総会が開催されました。「自分たちの学校を自分たちでよくする。」そのための大切な時間です。生徒会執行部が提案した生徒会スローガンは、「まごころ」です。人が生きていく上で忘れてはいけないもの、言葉だと思います。しかしながら、「久しく使っていなかったな。」と感じていました。

栗野生徒会長は、以下のような優しい言葉で全校生に語りかけました。私は、宮中生がこのスローガンについて、どう考えるのか、とても楽しみに参加しました。



・・・今年度は、新しい挑戦という伝統にプラスして、宮中生の強みのひとつでもある「あたたかくどんなことも柔軟に対応できる」という点を学校全体に広げていき、宮中の新しい伝統のひとつにしたいと思い、今年度のスローガンに「まごころ」を提案します。「まごころ」には、偽りのない心、真剣に尽くす心という意味があります。「まごころ」をスローガンとして提案した理由は、二つあります。

一つ目は、宮中生に純粋な気持ちを持って毎日の学校生活を送ってほしいからです。先輩や後輩、友達など、人との関わりを大切にすることで素直な心を育ててほしいと考えました。

二つ目は、やると決めたことに真剣に取り組み、1年間を通して宮中生が「まごころ」のある人になってほしいからです。体育祭や合唱祭などの行事で、人任せにせず自分の仕事を最後までやり遂げる。一人一人、目標を持ち物事に取り組む。そうすることで、さらに挑戦し、成功する人が増えると思います。

思いやりを持って生活することは、中学校生活にとどまらず、生きていく上で、大切なことです。中学生としての自覚、そして、豊かで穏やかな心を持ち、全校生でより良い宮中を創っていきましょう。

宮内中生徒会総会は、提案されたことについて、その場で学級討議が始まるスタイルです。評議員を中心に、輪ができて、対話が始まります。しっかり話を聞きながら、自分事として思考できる宮中生だからこそ為せることかもしれません。短時間で、多様な意見を学級の考えとなるよう言葉を紡いでいきます。

「純粋な気持ちや『素直な心』、『豊かで穏やかな心』というのは大切。毎日豊かで穏やかな心を持つこと、偽りのない心・真剣に尽くす心という意味が宮中生らしくていい。」「宮中の『あたたかくどんなことにも柔軟に対応できる』強みを生かしていきたい。」「日々の生活において、積極性を持って、人とのかかわりを持ち、真心を込めて挨拶をすることによって、挨拶の輪を広げることにつながる。」「人の悩みに寄り添う。」「些細な変化や物事に気付く。」「相手のよさを知る。」「・・・スローガンとしては抽象的かなと思いましたが、生徒



は、活動の重点「気配り・目配り・心配り」を含めた生徒会執行部の提案に応え、スローガン自体に対する意見に加え、自分たちが為すべきことまで考えていました。私が注目したのは、「誰かのために・・・。」という意見ばかりではなく、「このスローガンで取り組んでいけば、めぐりめぐって、自分のためにもなる。」という発言です。生徒会活動だけでなく、本年度の学校生活の中で、生徒の“まごころ”を感じるエピソードがたくさん生まれることを期待させる言葉です。



ご協力に感謝

5月10日(土)PTA 環境整備作業



5月10日(土)、PTA 環境委員会(佐藤典子委員長)の活動で、花植え、ピロティーの整備作業が行われました。あいにくの天候ではありましたが、役員の皆様の手際よい作業でスムーズに終わることができました。きれいに彩られたプランターは、昇降口で生徒や来校者をあたたかく迎えます。花の水やり等は、生徒会の活動で行います。こういった潤いのある“環境”が、「生徒の穏やかな心」「学ぶ意欲」を支えていると改めて感じています。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

♪学校生活の中で楽しみな時間のひとつは、給食です!



校長の重要な役割のひとつに、「検食」があります。「学校給食法」にも明記されていて、生徒が食べる30分前までに、学校の責任者が、調理過程において加熱等が適切に行われているか、一食分としての量が適当か、味付け・香り・色彩等が適切かどうか等を検査するものです。

12日(月)の献立は、**スタミナ丼・じゃが芋の**

みそ汁・牛乳・果物(オレンジ)です。学級を回って感想を聞いてみると……「小学校より量が増えました!」と1年生。「ちょっと多いかなあ」「まだまだいけます!」と、様々です。各学級での配膳については、「盛り切り」を基本としながらも、自分で“適量”を調整できるところは、さすが中学生です。コロナ禍、黙食だった時期もありましたが、現在、この時間の笑顔も増えています。

生きる根源といえる「食べる」ということを学校教育で行うにあたっては、様々な学びが包括されます。また、アレルギーや「食」についての悩みがある生徒もいることでしょう。校長としては、命に関わるとても緊張感のある時間ですが、生徒の様子に寄り添いながら、笑顔がたくさん見られる時間にしたいと思っています。



宮内中学校公式 HP (<https://miyatyu.sakura.ne.jp>) 公開中!

日常の学校生活の様子を紹介しております。どうぞお立ち寄りください。

宮中生の活躍は、**『宮内中学校』で検索**

👍 ポチっと♪

← QRコードからもリンクします。

